



こんな本も読んでみましょう

選者：東京都台東区立金竜幼稚園 園長 大野 紀子

日本の  
昔話

## 「さるかに合戦」

**サルが、かきのたねと、カニがもっていたおにぎりをこうかんしたら？**

むかしむかし、サルはかきのたねと、カニのもっていたおにぎりをこうかんしました。カニがたねをまくと、かきのみはなりましたがとれません。すると、サルがきて木にのぼり、かきのみをたべ、カニには青いかきをぶつけました。ケガをしたカニのはなしをきいて、おこったうすとハチとクリは、サルをこらしめることに…。

日本の  
昔話

## 「いっすんぼうし」

**小さな小さな一寸法師（いっすんぼうし）が、だいかつやく！**

むかしむかし、おじいさんとおばあさんに、おやゆびほどの「一寸法師」が生まれました。おわんのふねにのり、みやこについた一寸法師が、おひめさまのおともをしていくと、おにがあらわれたので、はりのかたなでたいじしました。おにがのこしていった「うちのこづち」をふると…。

日本の  
昔話

## 「うらしまたろう」

**浦島太郎（うらしまたろう）が、カメをたすけたおれいはなんだった？**

むかしむかし、浦島太郎が子どもたちにつかまったカメをたすけると、おれいに“りゅうぐうじょう”へあんないされました。りゅうぐうじょうでは、おとひめさまと、たのしくらすうちに三年がすぎ、たまた箱をおみやげにもらってかえりました。しかし、村はすっかりとかわり、かなしくなった太郎が玉手箱をあけると…。

日本の  
昔話

## 「ももたろう」

**ももから生まれた桃太郎（ももたろう）が、おにたいじにしゅっぱつ！**

むかしむかし、ももから生まれた桃太郎が、おにがしまへいくことになりました。と中でイヌが、桃太郎からきびだんごをもらって、けらいになりました。サルとキジも、桃太郎からきびだんごをもらって、けらいになりました。おにがしまについた桃太郎は、イヌ、サル、キジといっしょにおにとたたかって…。